

# 1. センター活動

## 1-1 社会連携センター活動報告

社会連携センター長 片岡 隆之  
所員 崎野 良比呂, 旗手 稔, 田中 一基

### 1. 令和6年度活動報告

社会連携センターでは、産学官連携のワンストップ窓口として共同研究や技術相談の受付を行うとともに、工学部の研究機能の強化支援などを行っている。当工学部のリエゾン活動は、地域の産業界等との連携組織「近畿大学工学部産学官連携推進協力会」を核として実施している。この協力会では、共同研究や受託研究の受付のほか、毎年、工学部教員のシーズ紹介を中心とした研究公開フォーラム、技術発表会、産学官交流会、リカレント講座の開催、ニュースレターの発行などを行っている。近年、産業構造の変化やグローバル化などによりイノベーションを取り巻く状況は大きく変化しており、大学が果たす役割はこれまで以上に重要となり、研究成果の社会への還元が一層必要となっている。連携体制の一層の強化を推進しながら、協力会の活動等を通じた地域密着型の様々な出会いの創出と連携により「地域に役立つ技術開発」の拠点化と研究を通じた人材育成を目指している。

具体的な、当センターの活動方針及び令和6年度の活動内容は、以下のとおりである。

#### (1) 社会連携センターの活動方針

##### ① 産学官連携のワンストップ窓口

- 技術相談の受付、学内外への橋渡し
- 工学部教員の研究シーズの発信（研究公開フォーラム、「研究者 NAVI」の作成等）
- 各種展示会出展への協力（ニーズとシーズのマッチングに関すること）
- 産業振興団体、国・自治体、他大学、企業等との連携・協力関係づくり
- 包括的研究協力協定等の推進
- 大学発ベンチャーに向けたインキュベーション機能

##### ② 近畿大学工学部産学官連携推進協力会事業の支援

- 総会・技術講演会の開催
- リカレント教育の企画・実施
- ニュースレターの公開

##### ③ 研究機能の強化支援

- 地域連携プロジェクトへの参画
- 有望シーズの把握・研究室訪問及び研究会活動への参画の推進
- 大型外部資金の獲得に向けた申請支援

#### ④ 知財管理・運営

- 技術評価委員会の運営
- 発明特許の管理，技術移転の推進
- 特許マインドの醸成

#### (2) 令和6年度工学部におけるリエゾン活動

##### ① 近畿大学工学部産学官連携推進協力会事業の支援

- 令和6年度 役員会・総会・特別講演会・技術交流会の開催について

日 時： 令和6年7月3日(水) 15:30～20:30

場 所： 東広島芸術文化ホールくらら 研修室・小ホール

(〒739-0015 広島県東広島市 西条栄町7番19号)

プログラム：

15:30～16:00 役員会

16:30～17:00 総会

- 1) 令和5年度事業報告
- 2) 令和5年度収支決算報告
- 3) 令和5年度会計監査報告
- 4) 令和6年度役員等について(案)
- 5) 令和6年度事業計画(案)
- 6) 令和6年度収支予算(案)
- 7) その他

17:30～18:30 特別講演会

講 師：尾木 直樹氏（教育評論家，法政大学名誉教授，臨床教育研究所「虹」所長）

講 演 名：子どもも大人も居心地の良い学校・家庭・地域社会をめざして

19:00～20:30 技術交流会

場所： 賀茂泉館4階 泉ホール(〒739-0011 広島県東広島市西条本町12番5号)

産学官の方々の交流ならびに異業種交流・情報交換を含めての懇親会

参加者： 85名



○ 令和6年度 社会人リカレント講座

(1) 「建築構造デザインの過去・現在・未来」

講 師： 近畿大学工学部 建築学科 准教授 藤田 慎之輔

受講方法： オンデマンド開講

対 象 者： 一般

(2) 「ソフトロボティクス」

講 師： 近畿大学工学部 機械工学科 講師 松野 孝博

受講方法： オンデマンド開講

対 象 者： 一般

○ 産学官連携推進協力会ニュースレターvol.22 (ホームページ) (3月)

※8月26日に予定しておりました近畿大学工学部研究公開フォーラム2024は、  
台風接近に伴い中止

② 包括協定に基づく活動

○ 広島銀行寄附講座「起業と経営」(国際経営特修プログラム：技術経営コース)

日 程： 令和6年5月22日(水)、5月29日(水)の2回

内 容： 起業家の事例を通して、起業・ベンチャー企業の設立ができる実践能力を  
学ぶ

担 当： 近畿大学工学部 情報学科 教授 片岡 隆之

(インキュベート支援：コーディネーター 堀田)

その他： 広島銀行職員による最終成果発表会への聴講参加とコメントのほか、受  
講学生が策定したビジネスプランは任意でひろしまベンチャー助成金、  
キャンパスベンチャーグランプリ中国、学生発スタートアップチャレンジ  
へ応募

○ マツダ(株)との包括的研究協力協定に基づく共同研究受入：令和6年度1件

○ 府中市、府中商工会議所との包括協定に基づく活動

・技術相談9件、受託研究4件

○ 東広島市との包括協定に基づく活動

・Town&Gown 調査研究等業務 受託研究4件

③ 知的財産セミナー

○ 教職員対象 研究費契約・特許(知財)セミナー

～大学職員、学生が知っておきたい知的財産の知識～

日 時： 令和6年10月11日(金) 16:40～18:00

方 法： オンライン

主 催： 近畿大学工学部

講 師： リエゾンセンター コーディネーター 伊藤 博之

参加者： 21 人(教職員，大学院生，学生)

④ 地域産学官連携組織との連携（産業振興団体，国・自治体等との連携・協力関係づくり）

○ ひがしひろしま産学金官交流イベント

令和 7 年 1 月 20 日（月）

○ ひろしま産業振興機構 マッチングフォーラム①／芦田先生

令和 6 年 8 月 23 日（金）

○ ひろしま産業振興機構 マッチングフォーラム②／生田先生

令和 7 年 2 月 14 日（金）

⑤ 外部資金，特許出願，特許登録，技術相談 実績

外部資金 136 件

（科研費 27 件，補助金 2 件，受託研究 36 件，寄附研究 34 件，共同研究 37 件）

特許出願 1 件，特許登録 1 件

技術相談 47 件（報告分のみ）